

2008(平成20年)

10.1

広報

はむら



今年も熱い季節がやって来た!
10月12日(日) 第61回羽村市市民体育祭



CONTENTS

■平成19年度決算報告	1
■お知らせ	7
■子どものページ	20
■10月のテレビはむら	20
■健康インフォメーション	21
■10月の相談日ほか	22

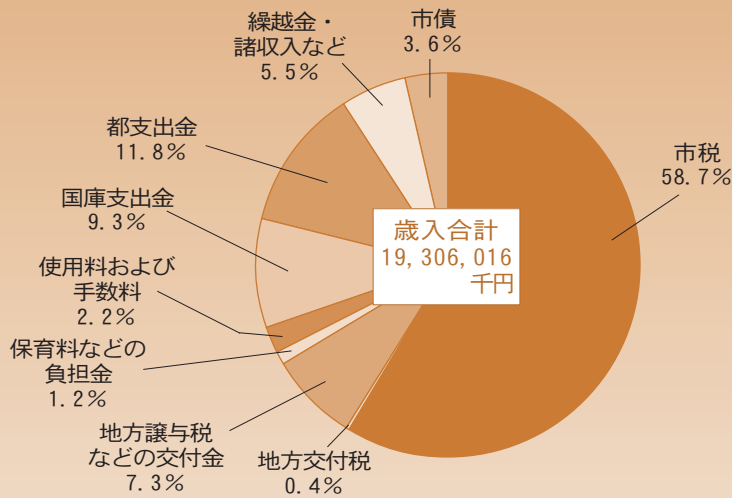
羽村市市民体育祭の季節となりました。今年も富士見公園を会場に、10月12日(日)に行います。町内会・自治会対抗、小・中学校対抗、職場対抗種目など、手に汗握る熱戦が繰り上げられます。

今年も、オリンピック選手も参加します。秋空の下、スポーツの秋を満喫しませんか。

(写真：平成19年10月7日(日)撮影)

平成19年度 決算報告

一般会計歳入



歳入総額は、193億602万円、前年度に比べて7056万円（0.4%）の増となりました。主要財源である市税は、三位一体の改革に伴う税源移譲や定率減税の廃止などにより市民税個人分が増加し、その他、固定資産税、都市計画税、軽自動車税も増加しました。一方、国庫補助負担金の一般財源化に伴う所得譲与税や減税補てん特例交付金の廃止に伴う地

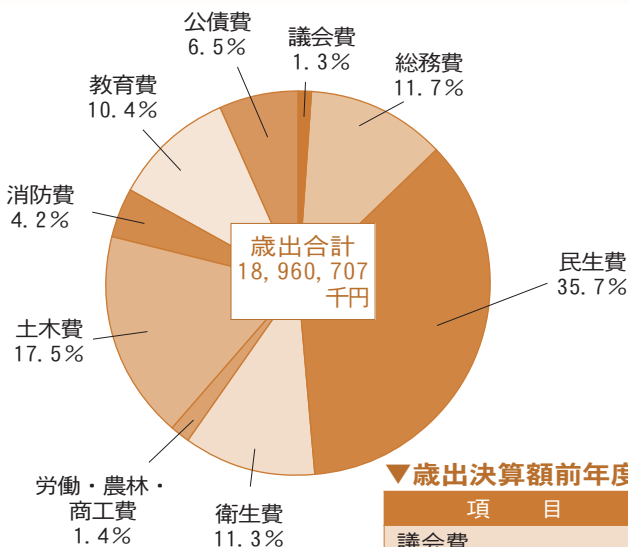
▼歳入決算額前年度比較

(単位：千円・%)

項目	平成19年度	平成18年度	差引き	伸び率
市税	11,337,400	10,790,850	546,550	5.1
地方交付税（特別交付税）	68,276	74,263	△5,987	△8.1
地方譲与税などの交付金	1,431,124	2,091,558	△660,434	△31.6
保育料などの負担金	222,577	210,584	11,993	5.7
使用料および手数料	421,594	427,947	△6,353	△1.5
国庫支出金	1,792,789	2,055,562	△262,773	△12.8
都支出金	2,270,672	2,086,604	184,068	8.8
繰越金・諸収入など	1,066,584	950,393	116,191	12.2
市債	695,000	547,700	147,300	26.9
歳入合計	19,306,016	19,235,461	70,555	0.4

方特例交付金の減少などにより、歳入全体では微増となる決算結果となりました。市では、依然として厳しい財政状況にあるため市税等滞納整理特別対策などにより、引き続き税収の確保に努めていきます。

一般会計歳出



歳出総額は、189億6071万円で、前年度に比べて2億9317万円（1.6%）の増となりました。児童手当の乳幼児加算の創設や義務教育就学児医療費助成制度の創設などにより民生費が増加し、都市計画道路3・4・16号線立体交差事業の進捗よくに合わせて土木費も増加しました。

▼歳出決算額前年度比較

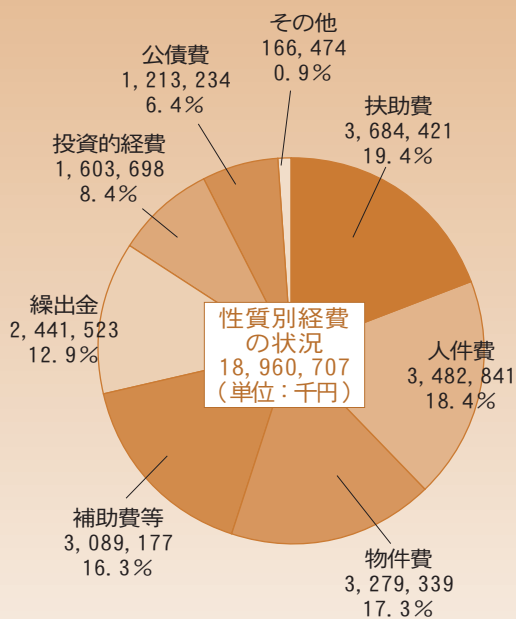
(単位：千円・%)

項目	平成19年度	平成18年度	差引き	伸び率
議会費	243,934	245,031	△1,097	△0.4
総務費	2,218,299	2,228,231	△9,932	△0.4
民生費	6,761,411	6,621,523	139,888	2.1
衛生費	2,144,740	2,180,209	△35,469	△1.6
労働・農林・商工費	270,244	313,493	△43,249	△13.8
土木費	3,320,713	2,786,984	533,729	19.2
消防費	787,428	783,651	3,777	0.5
教育費	1,973,308	2,252,098	△278,790	△12.4
公債費	1,235,888	1,253,482	△17,594	△1.4
諸支出金	4,742	2,840	1,902	67.0
歳出合計	18,960,707	18,667,542	293,165	1.6

平成19年度は、「第四次羽村市長期総合計画」後期基本計画の初年度として、この計画の実現を図るとともに、各施策の着実かつ効率的な執行に努めました。事業の執行にあたっては経費の抑制に努めるなど、行政改革を推進し、最少の経費で最大の効果をあげるよう取り組みました。こうした結果、予算に定めた事業を順調に執行し、所期の目的を達成することができました。

今後も、限られた財源を有効に活用し、市民サービスの向上と予算の適正な執行に努めていきます。

問合せ 財政課財政担当



▼性質別経費の状況

性質別経費	説明
投資的経費	公共施設の建設事業や災害復旧事業などに係る経費です。都市計画道路3・4・16号線立体交差事業の推進や台風による被害のあった宮の下運動公園の復旧事業などを行いました。
緑出金	国民健康保険事業会計や下水道事業会計などへの緑出金です。
補助費等	各種団体に対する助成金や西多摩衛生組合などの一部事務組合への負担金などです。
物件費	賃金、旅費、役務費、委託料などの消費的経費で、公共施設の維持管理費などを含みます。
公債費	大規模な建設事業などに借り入れた市債(借金)の償還金です。歳出に占める割合が大きくならないよう、計画的な借入れを行っています。
扶助費	高齢者・児童・心身障害者などを援助するための経費です。少子高齢化が進むにつれ、年々増加傾向にあります。
人件費	職員の給与や市議会議員、各委員会の委員に支給される報酬などです。歳出全体に占める割合は、多摩地域の中では低い数値となっています。

民生費	121,523 円	高齢者、障害のある方、保育などの福祉の充実に
土木費	59,683 円	道路、公園や市街地の整備に
総務費	39,870 円	コミュニティの振興や行政運営に
衛生費	38,547 円	市民の健康を守ることやごみ処理などに
教育費	35,466 円	学校教育や文化・スポーツの振興に
公債費	22,213 円	市が借り入れた市債などの返済に
消防費	14,153 円	火災や地震などの災害に備えて
労働・農林・商工費	4,857 円	産業振興や消費者行政に
議会費	4,384 円	議会運営に
諸支出金	85 円	土地の取得などに

▼一人あたりに換算してみると...

一般会計歳出決算額189億6071万円を、市の人口5万5639人(平成20年3月末日現在住民基本台帳人口)で割ると、市民一人あたりの歳出額は、34万781円となります。

■特別会計

(単位：千円)

区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険事業会計	5,200,027	5,193,362	6,665
老人保健医療会計	2,671,611	2,671,007	604
介護保険事業会計	2,124,189	2,044,772	79,417
羽村駅西口土地区画整理事業会計	348,002	290,884	57,118
下水道事業会計	3,006,280	2,963,770	42,510

※各会計とも適切な予算執行により、黒字決算となっています。